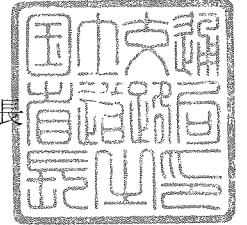




国道環調第 1 3 号  
平成 1 9 年 7 月 6 日

東北地方整備局長 殿

国土交通省道路局長



「日本風景街道にかかる協議会及び登録の取扱いについて」について

日本風景街道は、郷土愛を育み、日本列島の魅力・美しさを発見・創出するとともに、道路ならびにその沿道や周辺地域を舞台に、多様な主体による協働のもと、景観、自然、歴史、文化等の地域資源を活かした国民的な原風景を創成する運動を促し、以て、地域の活性化、観光の振興に寄与することを理念・目的とする。

日本風景街道戦略会議では、これら理念・目的に基づく日本風景街道の実現に向けて、基本的な枠組みのあり方について検討が進められ、別添のとおり提言がとりまとめられたところである。今般、この提言を踏まえ、下記のとおり、日本風景街道の協議会及び登録の取扱いを定め、日本風景街道の一層の推進を図っていくこととした。

については、日本風景街道を推進するための体制等について下記のとおりとしたので、貴職におかれては、日本風景街道に対し積極的に取り組み、事務取扱上遺漏のないようされたい。

なお、都道府県知事（指定市長含む。）に対しては別添のとおり依頼したので、念のため申し添える。

## 記

### 1. 日本風景街道にかかる協議会について

地方整備局の管轄区域毎に設置する日本風景街道にかかる協議会（以下「風景街道地方協議会」という。）は、地方整備局及び民間企業等から構成され、自ら、「風景街道にかかる地方協議会の設置要綱」（以下「設置要綱」という。）を作成することによって設置され、日本風景街道の登録に関する事務や風景街道（風景街道地方協議会に登録された日本風景街道を、以下「風景街道」という。）への活動支援等を行う。なお、「風景街道地方協議会」が設置されたときは、「風景街道地方協議会」の長は、道路局長に届け出るものとする。

### 2. 風景街道パートナーシップについて

「風景街道パートナーシップ」は、「風景街道」にかかる活動に応じて必要な組織等と道路管理者で構成された組織であり、多様な主体による協働の取組みを推進する中核と位置づけられ、その活動を通じて日本風景街道の理念・目的を達成する

ものとする。また、「風景街道地方協議会」は、「風景街道パートナーシップ」の活動を支援するものとする。

### 3. 日本風景街道にかかる登録について

#### (1) 登録について

「風景街道地方協議会」は、「風景街道パートナーシップ」による日本風景街道に登録するための申請を随時受け付け、登録条件を確認の上、登録を行い、申請者に登録証（別記第1号様式）を交付するものとする。

#### (2) 登録条件について

登録条件は、次のとおりとする。

- ①「風景街道パートナーシップ」が組織されていること。
- ②景観、自然、歴史、文化、体験・交流又は施設・情報の地域資源を1つ以上有していること。
- ③日本風景街道の理念に賛同し、それに合致した活動を継続的に実施していること。
- ④申請された日本風景街道に「中心となる道路」が存在していること。

#### (3) 登録内容の変更について

「風景街道パートナーシップ」は、登録された「風景街道」の登録申請の内容に変更があったときは、「風景街道地方協議会」に届け出るものとする。

#### (4) 登録の取り消しについて

「風景街道地方協議会」は、登録後、登録条件を満たさないことが確認された場合、その旨を該当する「風景街道パートナーシップ」に対し通知し、その後も満たされない場合には、登録を取り消すことができる。

#### (5) その他

- ①2つ以上の管轄区域にまたがる日本風景街道の申請は、いずれかの「風景街道地方協議会」に行えば良いものとする。
- ②「風景街道地方協議会」が2つ以上の管轄区域にまたがる風景街道を登録した場合は、関係する「風景街道地方協議会」にその旨を通知しなければならない。
- ③「風景街道地方協議会」は「風景街道」に対し相談窓口を開設するものとする。

### 4. この通知は、平成19年7月6日から適用する。

登録証

風景街道

○○○○○○○○

△△ - 第○○○○号

上は平成19年7月6日付け道路局長通知による「風景街道」の登録を受けたことを証する。

平成○年○月○日

○○○○○○○○ 会長

印

各都道府県 知事  
各政令指定都市 市長 } 殿

国土交通省道路局長

「日本風景街道にかかる協議会及び登録の取扱いについて」について

日本風景街道は、郷土愛を育み、日本列島の魅力・美しさを発見・創出するとともに、道路ならびにその沿道や周辺地域を舞台に、多様な主体による協働のもと、景観、自然、歴史、文化等の地域資源を活かした国民的な原風景を創成する運動を促し、以て、地域の活性化、観光の振興に寄与することを理念・目的とする。

日本風景街道戦略会議では、これら理念・目的に基づく日本風景街道の実現に向けて、基本的な枠組みのあり方について検討が進められ、別添のとおり提言がとりまとめられたところである。今般、この提言を踏まえ、下記のとおり、日本風景街道の協議会及び登録の取扱いを定め、日本風景街道の一層の推進を図っていくこととした。

ついては、貴職におかれては、上記の趣旨についてご理解を頂き、日本風景街道が推進されるよう特段の協力をお願いする。また、関連の体制等について下記のとおり取り扱うこととしたので参考とされたい。

なお、都道府県知事におかれては、貴管内市町村道の道路管理者（指定市除く。）あてこの旨通知願いたい。

記

1. 日本風景街道にかかる協議会について

地方整備局の管轄区域毎に設置する日本風景街道にかかる協議会（以下「風景街道地方協議会」という。）は、地方整備局及び民間企業等から構成され、自ら、「風景街道にかかる地方協議会の設置要綱」（以下「設置要綱」という。）を作成することによって設置され、日本風景街道の登録に関する事務や風景街道（風景街道地方協議会に登録された日本風景街道を、以下「風景街道」という。）への活動支援等を行う。なお、「風景街道地方協議会」が設置されたときは、「風景街道地方協議会」の長は、道路局長に届け出るものとする。

2. 風景街道パートナーシップについて

「風景街道パートナーシップ」は、「風景街道」にかかる活動に応じて必要な組織等と道路管理者で構成された組織であり、多様な主体による協働の取組みを推進する中核と位置づけられ、その活動を通じて日本風景街道の理念・目的を達成する

ものとする。また、「風景街道地方協議会」は、「風景街道パートナーシップ」の活動を支援するものとする。

### 3. 日本風景街道にかかる登録について

#### (1) 登録について

「風景街道地方協議会」は、「風景街道パートナーシップ」による日本風景街道に登録するための申請を随時受け付け、登録条件を確認の上、登録を行い、申請者に登録証（別記第1号様式）を交付するものとする。

#### (2) 登録条件について

登録条件は、次のとおりとする。

- ①「風景街道パートナーシップ」が組織されていること。
- ②景観、自然、歴史、文化、体験・交流又は施設・情報の地域資源を1つ以上有していること。
- ③日本風景街道の理念に賛同し、それに合致した活動を継続的に実施していること。
- ④申請された日本風景街道に「中心となる道路」が存在していること。

#### (3) 登録内容の変更について

「風景街道パートナーシップ」は、登録された「風景街道」の登録申請の内容に変更があったときは、「風景街道地方協議会」に届け出るものとする。

#### (4) 登録の取り消しについて

「風景街道地方協議会」は、登録後、登録条件を満たさないことが確認された場合、その旨を該当する「風景街道パートナーシップ」に対し通知し、その後も満たされない場合には、登録を取り消すことができる。

#### (5) その他

- ①2つ以上の管轄区域にまたがる日本風景街道の申請は、いずれかの「風景街道地方協議会」に行えば良いものとする。
- ②「風景街道地方協議会」が2つ以上の管轄区域にまたがる風景街道を登録した場合は、関係する「風景街道地方協議会」にその旨を通知しなければならない。
- ③「風景街道地方協議会」は「風景街道」に対し相談窓口を開設するものとする。

### 4. この通知は、平成19年7月6日から適用する。

登録証

風景街道

○○○○○○○○

△△ - 第○○○○号

上は平成19年7月6日付け道路局長通知による「風景街道」の登録を受けたことを証する。

平成○年○月○日

○○○○○○○○○ 会長

印